

2月 たかた

コミュニティ・スクール高田
校長 近藤 義徳
令和4年2月15日

ほうけんぎょ

1月16日(日)に「ほうけんぎょ」を実施しました。新型コロナウイルス感染症(オミクロン株)が急激に拡大したことから、当初の予定を変更し、児童発表の中止や地域の方にはご遠慮いただく等、制限させていただきました。おやじの会の方には、早朝から雨が落ちる中にも関わらず櫓を組んでいただきました。青少年問題対策委員会の西会長様にご挨拶をいただき、その後、各組長が誓いの言葉を述べ、点火することができました。全校の子どもたちも距離を取って見学しました。



「ほうけんぎょ」は、いろいろな行事と深く結びつき、子どもたちが郷土に対する理解を深めるとともに、学校・家庭・地域が一体となることを目指してきた伝統ある行事です。

天高く燃え上がる炎とパーンと爆ぜる竹の音を聞くにつけ、子どもたちが担う高田の地域がますます繁栄していくことを、また、子どもたちが伝統を受け継ぐとともに新たな価値を創り出し、繁栄を支える大人に育ってくださることを願わずにはられません。



来年度の児童会役員

1月28日(金)に児童会選挙を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、テレビ放送で立会演説会を行いました。

投票の結果、来年度の新しい児童会役員が決まりました。

【令和4年度の新役員】

児童会長	新6年生(現5年生)
副会長	新6年生(現5年生)
副会長	新5年生(現4年生)
書記	新6年生(現5年生)
書記	新5年生(現4年生)

給食週間の取組

学校給食は、明治22年に始まって以来、各地に広がっていきました。しかし、戦争の影響などによって中断されました。戦後、食糧難による児童の栄養状態の悪化を背景に学校給食の再開を求める国民の声が高まるようになり、昭和21年6月に米国のLARA(Licensed Agencies for Relief in Asia:アジア救済公認団体)から、給食用物資の寄贈を受けて、昭和22年1月から学校給食が再開されました。同年12月24日に、東京都内の小学校でLARAからの給食用物資の贈呈式が行われ、それ以来、この日を学校給食感謝の日と決めました。昭和25年度から、学校給食による教育効果を促進する観点から、冬休みと重ならない1月24日から1月30日までの1週間を「学校給食週間」としました。

子どもたちの食生活を取り巻く環境が大きく変化し、偏った栄養摂取、肥満傾向など、健康状態について懸念される点が多く見られる今日、学校給食は子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために重要な役割を果たしています。

本校では、学校給食の意義や役割について、理解を深めさせるために、飯塚市学校給食会が作成した「給食の牛乳が届くまで」などのスライドショーを視聴させたり、図書室に「あさごはんでもりもりげんき」などの紙芝居を展示したりしました。また、子どもたちが給食調理員に感謝の気持ちを伝える手紙を書き、1月27日に田丸給食委員長と奈子原副委員長が渡しました。



西中校区一斉履物そろえ週間

穂波西中学校区では、子どもたちの将来に向けた社会的自立をめざし、2月4日(金)~2月10日(木)「履物そろえ」の取組を実施しました。本校では、児童会の子どもが、朝、中休み、昼休みの3回、靴のかかとをそろえて下駄箱に置いているかチェックしました。



2月、3月 主な行事予定

2/1 学校安全の日	3/1 学校安全の日
2/4 オンライン英会話①5年②6年	3/2 学友区会
2/8 クラブ活動⑤⑥	3/4 P青学合同会
2/15 ギラヴァンツサッカー教室②低③中④高	3/7 学校生活アンケート
2/18 学校安全の日	3/16 6年修了式①、卒業式準備⑤4・5年
2/21 学校生活アンケート	3/17 第65回卒業証書授与式
2/25 オンライン英会話①5年②6年 学校運営協議会	3/18 学校安全の日
【2/20 どんどこキッズ(コスモスコモン)】	3/18 給食終了
	3/24 修了式

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等が適用された場合、予定していた行事の内容変更、中止または延期します。ご理解の程、よろしくお願いいたします